

第4号議案 平成30年度事業計画の件

1. 基本方針

気候変動をはじめとして環境問題は厳しさを増している。パリ協定が発効し、国連ではSDGsが採択されるなど私たちの日々の暮らしにもグローバルな視点が求められている。

本年度、エコセンターでは持続可能な地域社会を目指して新たな中期計画を策定した。江戸川区の素晴らしい環境を次世代に引き継ぐため、区民、事業者、行政との連携のもと「日本一のエコタウン」の実現に向け取り組んでいく。

2. 基本目標

- 地球温暖化を防止するため、温室効果ガス排出の少ない低炭素社会づくりを進める。
- 区民・事業者・行政との連携・協働のもと、もったいない運動をさらに拡げていく。
- 持続可能な地域社会を目指し、次世代に引き継ぐことのできる環境づくりを進める。

H29年度実績総数	H30年度計画総数
255件 20,419/人	260件 /21,000人

3. 事業計画

◇事業計画は、主な事業を掲載していますので、事業数値の総和と実績総数とは合致しません。

事業内容		H29実績	H30計画
(1) 環境教育・環境学習の推進事業			
【取組み目標】 環境教育プログラムの充実と実践力や専門性を持った人材の育成・発掘			
※年間事業数		70件 /4,112人	70件 /4,100人
(1-1) 学校等環境学習支援			
継	①環境学習支援（グリーンプラン推進校）	11校	11校
継	②出前授業の実施（総合学習）	44回/ 3,225人	45回 /3,300人
継	③子ども放課後環境学習支援（すくすくスクール）	26回 /887人	25回 /800人

(2) 人材育成事業			
【取組み目標】 区民に関心の高いプログラムの提供とリーダー的存在となる人材の育成			
※年間事業数		11件 /345人	11件 /350人
(2-1) 環境学習リーダー養成講座			
継	①おきがる環境講座開催	10回 /255人	10回 /300人
(2-2) 講演会			
継	①環境講演会	1回 /90人	1回 /100人
(2-3) 地域活動支援			
継	①もったいない講座（出張講座）	—	実施

事業内容		H29実績	H30計画
(3) 区民・事業者・行政の交流・連携の推進事業			
【取組み目標】			
<ul style="list-style-type: none"> ・COOL CHOICE や資源循環を意識した暮らしなど、環境に配慮した取組みの推進 ・エコカンパニーえどがわ(江戸川区版環境マネジメント)の拡大とサポートの充実 			
※年間事業数		144件 11,391/人	150件 /12,000人
(3-1) もったいない運動えどがわの推進			
拡	①もったいない運動登録者(取り組み宣言)の拡大	125,984人	132,000人
継	②環境フェア	5,000人	5,000人
継	③地域イベントへの参加	11回/ 6,395人	14回/ 7,000人
	(ア)春の地域まつり(5回)	(2,583人)	(2,600人)
	(イ)秋の地域まつり(4回)	(2,178人)	(2,800人)
	(ウ)江戸川区民まつり	(1,493人)	(1,400人)
	(エ)地域イベント(2回) わんぱく相撲・PTAイベント等	(141人)	(200人)
(3-2) 省エネルギー・新エネルギーの推進			
継	④省エネナビ・家庭の省エネ診断	4回/10人	4回/50人
継	⑤環境に配慮したエコライフ講座、講習会等の開催	19回 /331人	19回 /350人
継	⑥みどりのカーテンの普及啓発	17回 /463人	17回 /450人
(3-3) 3R(リデュース・リユース・リサイクル)の推進			
継	⑦マイバッグキャンペーン	2回	2回
新	⑧フードドライブ	実施	実施
継	⑨3Rに関する講座、講習会等の開催	69回 1,137/人	70回 /1,200人
継	⑩エコセンターおもちゃの病院	12回 292/件	12回 /300件
(3-4) 事業者の取り組み推進・支援			
継	⑪エコカンパニーえどがわ(ece)登録事業者の拡大	53件	60件
継	⑫エコカンパニーえどがわ(ece)普及啓発講座 ※(2-2)講演会の再計	1回 /90人	1回 /100人
継	⑬ece登録事業者への省エネルギー相談・支援	実施	実施
(3-5) 商店(街)やスーパーへのエコ活動支援			
継	⑭商店街主催イベントへの支援	1回 100/人	2回 /200人
(3-6) イベント等への参加			
継	⑮産業ときめきフェア	200人	200人
継	⑯大型商業施設タイアップ事業(イオン葛西店)	実施	実施

事業内容		H29実績	H30計画
(4) 情報の提供及び支援事業			
【取組み目標】 大学との連携やキャラクターのリニューアルなどにより、環境づくりへの世代を超えた参加者の拡大			
※年間事業数		3件 941/人	3件 /1,000人
(4-1) 情報の発信と提供			
継	①エコちゃんねるの発行	4回	4回
継	②ホームページの運営管理	実施	実施
継	③リーフレットの作成	実施	実施
継	④多目的ルームの活用	実施	実施
(4-2) 他団体との連携・活動支援			
継	⑤江戸川総合人生大学への講師派遣	実施	実施
継	⑥公園フェスティバル（参加体験型環境教育プログラム）	905人	900人
継	⑦日本環境教育フォーラム等と連携	実施	実施
(4-3) 相談業務事業			
継	⑧会員等からの団体運営や事業等の相談	実施	実施
(4-4) 会員の拡大			
継	⑨あらゆる機会をとらえてのPR	実施	実施

(5) 自然環境の保全と活用			
【取組み目標】 ラムサール条約登録を契機に生物多様性保全への取り組みの充実			
※年間事業数		27件 582/人	32件 /900人
(5-1) 水辺環境調査			
継	①荒川・江戸川と旧江戸川・新中川（隔年） 葛西沖 水辺環境調査(受託事業)	8回	8回
(5-2) 自然復元・再生事業			
継	②河川や海岸のクリーン作戦を通じた自然環境の復元を進める	65人	160人
継	③絶滅種や生物多様性に関する啓発を進める（ムジナモ・ビオトープ）	76人	100人
(5-3) 自然観察会・えどがわ自然学校			
継	④えどがわ自然学校や自然観察会等を通じ、自然に触れる	276人	450人
継	⑤一之江境川自然観察	116人	130人
継	⑥新川を知ろう！体験教室	49人	40
(5-4) ラムサール条約の登録・生物多様性の保全			
継	⑦関係機関・関係団体・地域との連携	実施	実施
新	⑧チャレンジデーでの自然観察会	26人	30人